

索引

(太字は主要ページ)

◆和文◆

あ

- アセトアミノフェン **76**, 130, 132
 - , 1日最大量 77
 - , 静注液 77
 - による肝細胞壊死 77
 - の副作用 77
- アドヒアランス 93
- アブストラル **46**
- アマンタジン 81, 229
- アミオダロン 64
- アミトリプチリン 79, **80**, 226, 231, 255
- アモキサピン 79
- アラキドン酸代謝経路 74
- アルコール 66, 69
- アロディニア 20, 53
 - の定義 13
- アンジオテンシン変換酵素阻害薬 (ACE 阻害薬) 65
- アンベック **45**
- 亜鉛華軟膏 61
- 悪性腸腰筋症候群 **27**, 221, **253**
 - による痛み, 筋弛緩薬 256
 - による痛み, 神経ブロック 257
 - による痛み, 非オピオイド鎮痛薬・オピオイド (の使用) 255

い

- イーフェン **46**
- イトラコナゾール 64
- イフェンプロジル 81, 229
- イブプロフェン 65, 152
- イリジウム 192 (Ir-192) 104
- 痛み **18**
 - のパターン 23, **31**
 - の経過 **34**
 - の軽快因子 34
 - の神経学的分類 **18**
 - の性状 **34**
 - の増悪因子 34
 - の強さ **32**

- の定義 12
- の伝達 20
- の日常生活への影響 **31**
- の部位 **34**
- の臨床的症候群 25

痛みの評価 **31**

- , 原因の評価 **29**
- , 強さの評価 32
- , 評価シート 36

痛みの包括的評価 **29**

- の定義 13

痛み日記 94

依存症候群 (dependence syndrome) 68

異所性神経活動 21

異常感覚 20

- の定義 13

胃潰瘍 134

え

エビデンスレベル **8**

- の定義 12

エファビレンツ 64

エプタゾシン **47**

会陰部の痛み **248**

- , 神経ブロック 250
- , 非オピオイド鎮痛薬・オピオイド (の使用) 250

お

オキシコドン 42, **46**, **53**, 186

- , 肝機能障害患者への使用 57
- , 腎機能障害患者への使用 56
- , 透析患者への使用 56
- の最高血中濃度 53
- の生体内利用率 53
- の注意すべき相互作用 63
- の薬物相互作用 64

オキシコンチン **46**

オキシモルフォン 53

オキノーム **46**, 66

オキファスト **46**

- オクトレオチド酢酸塩 79, 260
- オピオイド 42, 139, 141
 - とケタミンの併用 164
 - とコルチコステロイドの併用 165
 - と抗うつ薬の併用 231
 - と抗けいれん薬の併用 231
 - と食事の影響 66
 - と非オピオイド鎮痛薬の併用 158, 178
 - , 持続痛 158
 - , 突出痛 178
 - による身体依存 72, 73
 - による精神依存 70, 72
 - による耐性 72, 73
 - による副作用 49, 57, 60, 181
 - , ミオクロオクス 62
 - , せん妄 60, 204
 - , 悪心・嘔吐 57, 58, 149, 181
 - , 幻覚 60
 - , 呼吸抑制 60
 - , 口内乾燥 61
 - , 痒痒感 61
 - , 対策（消化器系の） 57
 - , 対策（消化器系以外の） 60
 - , 痛覚過敏 62
 - , 眠気 60, 196
 - , 排尿障害 62
 - , 便秘 59, 190
 - に対する患者の認識 89, 213
 - の1日投与量 49
 - の一覧 44
 - の開始 151
 - の換算表 50
 - の誤解 92, 213
 - , 生存期間 92
 - , 生命予後 92
 - , 麻薬中毒 92
 - の選択 141, 145
 - , オキシコドン 142
 - , コデイン 141
 - , フェンタニル 143
 - , モルヒネ 142
 - , 特殊な病態での 56
 - の代謝 52
 - の定義 14
 - の貼付剤 162
 - の投与経路 48
 - , 経口投与 48, 162
 - , 経皮投与 48
 - , 硬膜外投与 62
 - , 静脈内投与 48, 163, 202
 - , 直腸内投与 48
 - , 皮下投与 163, 202
 - の変更 48, 187
 - の服薬指導 93
 - の薬物相互作用 63
- オピオイドスイッチング 49, 160
 - , せん妄 208
 - , 悪心・嘔吐 186
 - , 眠気 200
 - , 便秘 194
 - の定義 14
 - の適応 49
- オピオイド受容体 42, 44
 - , 呼吸抑制作用 43
 - , 催吐作用 43
 - , 消化管運動抑制作用 43
 - , 鎮咳作用 43
 - , 鎮痛作用 43
 - の構造 42
- オピスタン 47
- オプソ 45
- オランザピン 58, 59, 60, 184, 207
- オンコロジーエマージェンシー 25, 29
- オンダンセトロン 61, 184
- 嘔吐中枢 57
- 悪心・嘔吐 57, 58, 149, 181
 - , オピオイドスイッチング 186
 - , オピオイドの投与経路の変更 187
 - , 制吐薬（の使用） 183
 - の原因 182

か

- カデアン 45, 66
- カフェイン 198, 199
- カルバマゼピン 226, 255
- ガバペンチン 79, 80, 225, 231, 255
- ガンマナイフ 103
- がん対策基本法 100
- がん疼痛 18
 - の種類 20
 - の定義 13
- がん疼痛アセスメント 98
- がん疼痛マネジメント 37, 97, 212, 216
 - , 患者教育 212, 216
 - の改善 98
 - の定義 13

がん疼痛治療 37
—— の目標 37
下行性抑制系 42
下肢伸展挙上テスト 27
下腸間膜動脈神経叢ブロック 112
化学療法
—— による神経障害性疼痛 28
化学療法誘発末梢神経障害 28
画像所見 30
—— による痛みの原因の評価 30
画像誘導放射線治療 (IGRT) 103
開胸術 27
—— 後疼痛症候群 27
外照射 103
改変防止製剤 55
顎骨壊死 83
肝機能障害 57
肝初回通過効果 48, 53
浣腸 59
感覚過敏 20
—— の定義 13
感覚鈍麻 16
—— の定義 12
感作 21
関連痛 18, 20
—— の定義 12
簡易痛み質問表 (BPI) 165

き

拮抗作用 55
拮抗薬 55
共通する疼痛治療 128
—— の定義 15
胸部の痛み 244
—— , 神経ブロック 246
—— , 非オピオイド鎮痛薬・オピオイド (の使用)
245
強オピオイド 38, 140
強度変調放射線治療 (IMRT) 103
局所麻酔薬 80
—— の作用機序 80
—— の副作用 81
金 198 (Au-198) 104
筋力低下による痛み 30
—— , 原因の評価 30

く

クエチアピン 60, 207

クエン酸マグネシウム 193
クラリスロマイシン 64
クロナゼパム 62, 79, 80, 226
クロルフェニラミンマレイン酸塩 58, 184
クロルプロマジン 184, 206
グリセリン 59
クモ膜下鎮痛法 113, 257
クモ膜下フェノールブロック 246

け

ケタミン 79, 81, 229
—— とオピオイドの併用 164
けいれん 66
下剤 59, 150, 192, 194
経口腔粘膜投与 49
経口投与 (鎮痛薬の) 39
経粘膜投与 171
経皮的椎体形成術 116
—— の手技 117
—— の成績 118
—— の適応 116

こ

コデイン 47, 51
—— , 肝機能障害患者への使用 57
—— , 腎機能障害患者への使用 56
—— , 透析患者への使用 56
—— の最高血中濃度 51
—— の鎮咳作用 51
コバルト 60 (Co-60) 104
コリンエステラーゼ阻害薬 199
コリン作動薬 62
コルチコステロイド 79, 82, 224, 229, 231
—— とオピオイドの併用 165
—— の作用機序 82
—— の副作用 82
—— 外用剤 62
股関節有痛性屈曲固定 256
呼吸抑制 (作用) 43, 63
口腔内保湿剤 61
口腔粘膜吸収剤 49, 54, 171
交差耐性 49
抗うつ薬 78, 79, 224, 226
—— の作用機序 78
—— の副作用 80
抗けいれん薬 79, 80, 224, 255
—— の作用機序 80
—— の副作用 80

抗コリン薬 60
抗ヒスタミン薬 58, 149, 184
抗凝固薬 64
抗精神病薬 60, 206
抗不整脈薬 79, 80, 224, 228
——の作用機序 80
——の副作用 81
高エネルギー放射線治療装置 103
高脂肪食摂取 66
高周波熱凝固 246
硬膜外鎮痛法 114, 257
硬膜外ブロック 246
合成オピオイド 54
合成ジフェニルヘプタン誘導体 54
骨セメント 116
骨関連事象 82
骨転移 82
——, 脊髄圧迫のない 238
——による痛み 234
——, BMA 236
——, 体動時痛 177
——, 非オピオイド鎮痛薬・オピオイド (の使用)
236
骨盤内腫瘍 27
混合性疼痛 222

さ

サイアザイド系利尿薬 65
サイバーナイフ 103
サキナビル 64
サドルブロック 251
サリチル酸軟膏 61
作動薬 55
最高血中濃度到達時間 (Tmax) 45, 66
催吐作用 43
在宅 87, 88, 95
在宅医療での (麻薬の) 取り扱い 87
三環系抗うつ薬 79, 226, 255
酸化マグネシウム 59, 151, 193

し

シクロスポリン 64
ジアゼパム 79, 82, 256
ジギタリス 65
ジクロフェナク 65, 152
ジゴキシン 65
ジヒドロコデイン 47
ジフェンヒドラミン 58, 184

ジプロフィリン 58, 184
シプロフロキサシン 64
ジルチアゼム 64
視診
——による痛みの原因の評価 29
嗜癖 67
自律神経症状 69
持続硬膜外ブロック 257
持続痛 23, 31, 155, 158
——, オピオイドと非オピオイド鎮痛薬の併用
158
——, レスキュー薬 159
——, 定期投与量の増量 159
——の定義 13
灼熱痛 20
——の定義 13
弱オピオイド 38, 140
除痛ラダー 39, 40
徐放性製剤
——の定期投与 176
消化管運動抑制作用 43
消化管蠕動亢進薬 149, 184
消化管閉塞による痛み 258
——, コルチコステロイド 261
——, 消化管分泌抑制薬 260
——, 非オピオイド鎮痛薬・オピオイド (の使用)
259
消化性潰瘍 134
上下腹神経叢ブロック 112, 249, 251
上腹部の痛み 239
——, 神経ブロック 241
——, 非オピオイド鎮痛薬・オピオイド (の使用)
240
触診 29
——による痛み原因の評価 29
心血管系の副作用 62
心理社会的な評価 35
身体依存 69
——の定義 14
——の薬理学的基盤 72
身体所見 29
——による痛み原因の評価 29
侵害受容性疼痛 18, 222
神経ブロック 109
——の禁忌 109
——の定義 15
——の適応 109
神経根ブロック 246, 257

神経障害性疼痛 18, 20, 220
——, 鎮痛補助薬による治療 224
——, 鎮痛補助薬の増量 230
——, 鎮痛補助薬の併用 230
——, 鎮痛補助薬の変更 230
——, 非オピオイド鎮痛薬・オピオイド (の使用)
222
—— におけるモルヒネの精神依存 70
—— の機序 21
—— の診断アルゴリズム 22
—— の定義 12
—— の発生機序 21
浸透圧性下剤 59, 151, 192
—— と大腸刺激性下剤の併用 192
人工唾液 61
腎機能障害 56

す

ストロンチウム 89 (Sr-89) 104
スプライスバリエーション 42
スルホニル尿素薬 65
水酸化マグネシウム 193
推奨の強さ 9
—— の定義 12
睪臓がん 131, 239
——, 神経ブロック 241
——, 非オピオイド鎮痛薬・オピオイド (の使用)
240
——, 腹腔神経叢ブロック 241
随伴痛 24
—— の定義 13

せ

セイヨウオトギリソウ 66
セシウム 137 (Cs-137) 104
セダベイン 47
セレコキシブ 65
セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害作用
52
セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬 79,
227
セロトニン拮抗薬 184
セント・ジョーンズ・ワート 66
センナ 59, 193
センノシド 59, 151, 193
せん妄 60, 204
——, オピオイドの投与経路の変更 210
——, オピオイドスイッチング 208

——, 抗精神病薬 (の使用) 206
—— の原因 205
制吐薬 149, 183
精神依存 67
—— の形成抑制 71
—— の定義 14
—— の薬理学的基盤 70
精神刺激薬 199
脊髄圧迫症候群 26, 221
疝痛 24
—— の定義 13
選択的 COX-2 阻害薬 133, 135
選択的セロトニン再取り込み阻害薬 64, 79, 227

そ

ソセゴン 47
ゾレドロン酸 79

た

タベンタ 46
タベンタドール 46, 55
——, 徐放性経口製剤 55
—— の生体内利用率 55
—— の鎮痛作用 55
タベンタドール-O-グルクロニド 55
ダントロレンナトリウム 256
体外照射 103
体性痛 18, 19
—— の機序 19
—— の定義 12
—— の特徴 19
体動時痛 24
—— の定義 13
耐性 49, 69
—— の定義 14
—— の薬理学的基盤 72
大黃末 193
大腸がん 27, 131
大腸刺激性下剤 59, 151, 192
脱抑制 21

ち

チザニジン 256
チトクロム P450 51
地方厚生 (支) 局麻薬取締部 86
中枢神経症状 69
中枢神経抑制薬 64
中枢性感作 21

中枢性筋弛緩薬 79, **81**
—— の作用機序 81
—— の副作用 81
中毒 (麻薬中毒) 67
中脳辺縁ドパミン神経系 70
調剤済麻薬廃棄届 85
直腸がん 27, **248**
——, 神経ブロック 250
——, 非オピオイド鎮痛薬・オピオイド (の使用)
250
鎮咳作用 43
鎮静 63
—— 効果低下 55
—— 耐性 72
鎮痛補助薬 38, **78**, 224
—— の定義 14
—— の投与方法 79
鎮痛薬 **38**
——, 5原則 39
——, 経口投与 39
—— の使用法 **38**
—— の適量 40

つ

痛覚過敏 **20**, 53, 62
—— の定義 12
痛覚鈍麻 20
—— の定義 12

て

デキサメタゾン 79, **82**, 166, 255, 261
デキストロメトर्फアン 81, 229
デスメチルトラマドール 52
デノスマブ 79, **82**, 236, 237
デュロキセチン 79, **80**, 227
デュロテップ **46**
デルファイ法 268
デルマトーム 30
低カルシウム血症 83
低血圧 63
低用量アスピリン 66, 75
定位放射線治療 (SRT) 103
定型抗精神病薬 60, 206
—— の定義 15
定時鎮痛薬 24, 25
定時鎮痛薬の切れ目の痛み 24, 25, 175
——, 定期投与量の増量 175
——, 投与間隔の短縮 175

—— の定義 13
適切な鎮痛効果が得られない状態
—— の定義 15
天井効果 40, 55
転移性腫瘍 116
電撃痛 20
—— の定義 13

と

トラマール **47**
トラマドール 42, **47**, **52**, 142
—— によるけいれん発作 53
トリアゾール系抗真菌薬 64
ドネペジル 199
ドパミン 57
ドパミン D₂受容体 57
ドパミン受容体拮抗薬 149, 184
ドンペリドン **58**, 149, 184
透析 56
頭頸部がん 132
突出痛 **23**, 31, 39, **169**, 178
——, オピオイドと非オピオイド鎮痛薬の併用
178
——, オピオイドの定期投与 177
——, レスキュー薬 171, 177
—— のサブタイプ 24
—— の定義 13

な

ナロキソン 61
内照射 104
内臓神経ブロック **111**
内臓痛 **18**, **19**
—— の機序 19
—— の定義 12
—— の特徴 19

に

ニコチン 69
ニューキノロン系抗菌薬 65
乳がん 26, 104
乳房切除後疼痛症候群 **28**
尿閉 63

ね

眠気 60, 196
——, オピオイドの投与経路の変更 202
——, オピオイドスイッチング 200

- , カフェイン (の使用) 196
- , コリンエステラーゼ阻害薬 (の使用) 198
- , 精神刺激薬 (の使用) 198
- の原因 197

の

- ノルオキシコドン 53
- ノルトリプチリン 79
- ノルフェンタニル 54
- ノルブプレノルフィン 55
- 脳転移 107
 - , 放射線治療 107

は

- ハロペリドール 58, 60, 149, 184, 206, 207
- バクロフェン 79, 81, 256
- バルビツール酸 69
 - 誘導体 64
- バルプロ酸 79, 226, 255
- パシーフ 45, 66
- パロキセチン 64, 79, 80
- 肺がん 26
- 肺尖部腫瘍 26
- 半合成テバイン誘導体 53
- 晩期障害 28

ひ

- ヒト型抗 RANKL モノクローナル抗体 82
- ヒドロキシジン 184
- ビスコジル 59, 194
- ビスホスホネート 82, 236
 - の作用機序 82
 - の副作用 82
- ピーガード 45, 66
- ピコスルファート 59, 151, 193, 194
- 非オピオイド鎮痛薬 38, 74, 129, 139
 - とオピオイドの併用 158, 178
 - , 持続痛 158
 - , 突出痛 178
- 非ステロイド性消炎鎮痛薬 (NSAIDs) 65, 74, 131, 132
 - によるアスピリン不耐 (過敏) 症 76
 - による胃腸障害 75
 - による血小板機能障害 76
 - による心血管障害 76
 - による腎機能障害 76
 - の作用機序 74
 - の注意すべき相互作用 65

- の副作用 75
- 非定型抗精神病薬 58, 59, 184, 207
 - の定義 15
- 非密封小線源治療 104

ふ

- フェニトイン 65, 79, 226
- フェニルピペリジン 54
- フェノチアジン系抗精神病薬 64, 184
- フェンタニル 42, 46, 54, 63, 143, 171
 - , バッカル錠 46
 - , 肝機能障害患者への使用 57
 - , 口腔粘膜吸収剤 49, 54, 171
 - , 腎機能障害患者への使用 56
 - , 舌下錠 46
 - , 透析患者への使用 57
 - , 粘膜吸収剤 171
 - の最高血中濃度 54
 - の生体内利用率 54
 - の注意すべき相互作用 63
 - の薬物相互作用 64
- フェンタニル 3 日用 46
- フェントス 46
- フルコナゾール 64
- フルボキサミン 64, 79, 80
- フルルビプロフェン 65
- フレア現象 107
- フレカイニド 228
- ブチルスコポラミン臭化物 79, 260
- ブチロフェノン系抗精神病薬 60
- ブプレノルフィン 47, 55, 64, 226
- ブレガバリン 79, 80, 224, 231
- ブレペノン 45
- プロクロルペラジン 58, 149, 184
- プロトンポンプ阻害薬 134
- 不対神経節ブロック 249, 251
- 婦人科がん 27
- 部分作動薬 55
- 服薬指導 93
 - , オピオイドの使用法 94
 - , オピオイドの副作用 95
 - , コミュニケーション 94
- 腹腔神経叢ブロック 111, 241
- 物質依存 68
- 文献検索式 277

へ

- バタメタゾン 79, 82

ベンゾジアゼピン系抗不安薬 60, 79, **82**, 207

—— の作用機序 82

—— の副作用 82

ペチジン **47**

ペチロルファン **47**

ペメトレキセド 65

ペモリン 200

ペロスピロン 207

ペンタジン **47**

ペンタゾシン **47, 55, 64**

—— の最高血中濃度 55

便秘 **59, 63, 150, 190**

—— , オピオイドスイッチング 194

—— , 下剤 (の使用) 192

—— の原因 191

—— の定義 15

ほ

ホルネル症候群 27

ポリコナゾール 64

放射線照射後疼痛症候群 **28**

放射線治療 **102**

—— 晩期障害 28

放射線同位元素 104, 106

ま

麻痺性イレウス 63

麻薬 84

—— の海外への携帯 86

—— の管理 84

—— の交付 84

—— の自己管理 85

—— の譲渡・譲受 (小売業者間での) 86

—— の施用 84

—— の定数保管 85

—— の取り扱い (病院・診療所での) 85

—— の取り扱い (薬局での) 86

—— の廃棄 84, 86

—— の郵送 86

麻薬拮抗性鎮痛薬 **47, 55, 64**

—— の定義 15

麻薬事故届 85

麻薬処方せん 84

—— , ファクスによる 87

麻薬性鎮痛薬 **51**

麻薬中毒 67, 92

麻薬免許証 84

末梢性感作 21

慢性炎症性疼痛 70

み

ミソプロストール 65

ミダゾラム 62

ミルナシبران 64

密封小線源治療 104

め

メキシレチン 79, **80, 228**

メサドン **46, 54, 56, 66**

—— , 肝機能障害患者への使用 57

—— , 血中濃度 54

—— , 心血管系の副作用 62

—— , 腎機能障害患者への使用 56

—— , 透析患者への使用 57

—— の生体内利用率 54

—— の注意すべき相互作用 63, 64

メサベイン **46**

メチルフェニデート 199

メチルプレドニゾロン 166, 262

メトクロプラミド 58, 149, 184

メトトレキサート 65

メロキシカム 65

メントール 61

めまい 63

も

モダフィニル 200

モルヒネ **42, 45, 53**

—— , 肝機能障害患者への使用 57

—— , 腎機能障害患者への使用 56

—— , 透析患者への使用 56

—— の最高血中濃度 53

—— の生体内利用率 53

—— の精神依存の形成抑制 71

—— の注意すべき相互作用 63

—— の薬物相互作用 63

モルヒネ-3-グルクロニド (M3G) 48

モルヒネ-6-グルクロニド (M6G) 48

モルヒネ塩酸塩 **45**

モルヒネ徐放性製剤 147

—— の比較 148

モルヒネ速放性製剤 147

—— の定期投与 175

モルヒネ硫酸塩 **45**

モルベス **45**

や

薬動力学的相互作用 63
薬物動態学的相互作用 63
薬務課 88

ゆ

有痛性骨転移 104
——の放射線治療 104
有痛性椎体悪性腫瘍 118
——の経皮的椎体形成術 118
誘因のない突出痛 24
——の定義 13

よ

ヨード131 (I-131) 104
予測できない突出痛 24
——の定義 13
予測できる突出痛 24
——の定義 13
陽子線治療 104
腰神経叢ブロック 257
腰仙部神経叢浸潤症候群 27, 221

ら

ラクツロース 59, 151, 193, 194

り

リスベリドン 58, 59, 184, 207
リチウム 65
リトナビル 64
リドカイン 79, 80, 228
リニアック 103
リファンピシン 64
リンパ腫 26
利益相反 274
離脱症候(群) 40, 55, 69, 72, 194
粒子線治療 104

る

ループ利尿薬 65
ルビプロストン 59

れ

レスキュー薬 39
——, 増量間隔 159
——, 増量幅 159
——の効果 34, 171
——の定義 14

——の投与間隔 171
——の投与経路 159
——, 経口投与 172
——, 静脈内投与 172
——, 皮下投与 173
——の投与量 171
——の副作用 34

レペタン 47

ろ

ロキソプロフェン 65
ロラゼパム 206
肋間神経ブロック 246

わ

ワルファリン 64, 65
ワンデュロ 46
腕神経叢浸潤症候群 26, 221

◆欧文◆

A

ACCPのガイドライン
——, 肺がんの緩和ケア 312
ACE阻害薬 65
A δ 線維 19
addiction 67
AGREEガイドライン 269
AIDS患者 207
AMPA受容体 21
Au-198 (金198) 104

B

Barrier Questionnaire 89
bone-modifying agents (BMA) 79, 82, 236
breakthrough pain 23
Brief Pain Inventory (BPI) 165, 225

C

C線維 19
chemoreceptor trigger zone (CTZ) 57
Cl⁻チャンネルアクチベーター 59
Co-60 (コバルト60) 104
computerized decision support system (CDSS) 98
Cs-137 (セシウム137) 104
CYP2D6 51, 52, 53
——阻害薬 64
CYP3A4 52, 53, 54, 55

—— 阻害薬 64

D

Delirium Rating Scale 206
dependence syndrome 68
DSM-IV 68

E

EAPC のガイドライン
——, モルヒネと代替オピオイド 310
——, 経口モルヒネの副作用対策 308
——, 突出痛 309
ELNEC-J コアカリキュラム 101
end-of-dose failure 25, 175
ESMO のガイドライン
——, がん疼痛のマネジメント 306, 311

F

Faces Pain Scale (FPS) 32, 33

G

Gi/o 蛋白質 42
GTP 結合蛋白質 (G 蛋白質) 42

H

H₂受容体拮抗薬 134

I

I-131 (ヨード 131) 104
ICD-10 68
image-guided radiation therapy (IGRT) 103
intensity-modulated radiation therapy (IMRT) 103
Ir-192 (イリジウム 192) 104

K

ketorolac 125

M

M3G (モルヒネ-3-グルクロニド) 48
M6G (モルヒネ-6-グルクロニド) 48
maximum drug concentration time (T_{max}) 66
Memorial Delirium Assessment Scale (MDAS) 207
MS コンチン 45
MS ツワイスロン 45

N

N-methyl-D-aspartate (NMDA) 受容体 21
—— 拮抗薬 79, 81, 224, 229

—— の作用機序 81

—— の副作用 81

N-デスマチルトラマドール 52
NCCN のガイドライン
——, NSAIDs 301
——, アセトアミノフェン 301
——, オピオイド 301
——, オピオイドの副作用対策 303
——, 神経障害性疼痛に対する鎮痛補助薬 303
——, 病態による薬剤の選択 304
——, 包括的評価 301
——, 薬物療法以外の対応 304
NSAIDs (非ステロイド性消炎鎮痛薬) 65, 74, 131, 132
—— によるアスピリン不耐 (過敏) 症 76
—— による胃腸障害 75
—— による血小板機能障害 76
—— による心血管障害 76
—— による腎機能障害 76
—— の作用機序 74
—— の注意すべき相互作用 65
—— の副作用 75
number needed to harm (NNH) 78
number needed to treat (NNT) 78
Numerical Rating Scale (NRS) 32

O

O-デスマチルトラマドール 52
oral transmucosal fentanyl citrate (OTFC) 172

P

PEACE プロジェクト 100
predictable breakthrough pain 24

R

receptor activator of nuclear factor- κ B ligand (RANKL) 82

S

selective serotonin reuptake inhibitor (SSRI) 79, 227
serotonin noradrenalin reuptake inhibitor (SNRI) 79, 227
skeletal related event (SRE) 82
spontaneous pain 24
Sr-89 (ストロンチウム 89) 104
stereotactic radiotherapy (SRT) 103
SU 薬 65
substance dependence 68

Support Team Assessment Schedule 日本語版
(STAS-J) 31, 33

T

tamper resistant formulation (TRF) 55
Tmax (maximum drug concentration time) 66

U

unpredictable breakthrough pain 24

V

Verbal Rating Scale (VRS) 32
Visual Analogue Scale (VAS) 32
vomiting center (VC) 57

W

WHO 方式がん疼痛治療法 37
—— の鎮痛薬リスト 38

◆数字・ギリシャ文字◆

2-ethylidene-1,5-dimethyl-3,3-diphenylpyrrolidine
(EDDP) 54
5-HT₃受容体拮抗薬 61
 α_1 受容体遮断薬 62
 δ オピオイド受容体 42
 κ オピオイド受容体 42
 μ オピオイド受容体 42